

フレッシュアップ コミュニケーション

東京学芸大学附属竹早中学校同窓会

〒112-0002 東京都文京区小石川4-2-1 東京学芸大学附属竹早中学校内
同窓会会長 古谷顯史郎

'10.5

◆ご挨拶 会員の皆様へ◆



同窓会会長 古谷 顯史郎

同窓会会員の皆様には、益々ご健勝にて、ご活躍のことと存じます。

例年七月一週の土曜日に開催してありました同窓会総会ですが、幹事であります三十二期

皆様の協力を得て、七月二週の十日土曜日に母校の多目的ホールである小学校食堂で開催することとなりました。新会員の皆様も期末試験は終わっていると思いますので、多数の参加をお待ちしております。また、今年には役員の変更期でも有りますので、十分ご審議頂く為にも、多くの同窓生の皆様にご出席頂きますよう、お願い申し上げます。

今期の活動と致しましては、大きなイベントはございませんが、来年に予定しております新会員名簿の発行の準備を秋口より始めさせて頂きます。色々と確認事項等ありますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

話は変わりますが、ゆとり教育からつめこみ?等、教育については最近マスコミでも大きく取り上げられております。教育問題はまさに社会問題であり、我々も関心を持ち続けなければなりません。特に三月二十五日に文科省より発表された、国立大に対する初のランク付け交付金は、業績などによって各大学の予算に差をつける事で活性化につながる事を目的としております。この記事では、教員養成系の単科大や地方大学で苦戦が目立ったとありました。母校にとっても他人ごとではなく、校長先生も学校運営は年々厳しくなっていると事でした。我々同窓会も母校の伝統と歴史を守つ

ていく為にも、会員皆様の幅広いご意見を伺い、先生方・PTA・創竹会と連帯して母校に協力していきたいと考えております。

また、本格的なグローバルゼーションの時代を迎え、政治・経済をはじめとする社会情勢は従来型では通用しないため、これからの激動の時代を生き抜いていく子供たちにとって必要となる新たな教育の姿が模索されています。その中で、母校の教育目標である「自ら求め、考え、表現し、実践できる生徒を育てる」「他人の立場や意志を尊重できる視野の広い生徒を育てる」「心身ともに明るくたくましい生徒を育てる」という理念を、正しく実践できれば、環境に対応できる「人間力」を育てる事になり、将来の日本をリードする人材の輩出につながると思っています。

現役の生徒諸君には、母校の伝統である、自由闊達さを忘れず、希望を持って中学校生活を送ってもらいたいと思います。

終わりに、先生方ならびに会員の皆様のご健勝と益々のご発展をお祈り申し上げますとともに、今後ともさらなるご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。

22年度同窓会総会のお知らせ

○日 時/平成22年7月10日(土)

午後1時半より受付開始

【第一部 総会】午後2時から午後2時半まで

【第二部 懇親会】午後2時半から午後4時まで

○会 場/竹早中・小1階 ランチルーム

○会 費/一般 2,000円
大・高校生 1,000円

○ご招待/現・旧教職員の方々
新会員61期生(平成22年卒)

○催し物/ビンゴ大会等

○総会担当幹事 第32期生(昭和56年卒)

○来年度担当幹事 第33期生(昭和57年卒)

第32期・33期生の方々へ、お誘いあわせの上、是非ご出席ください。

ご出席・欠席を同封のはがきにて、
6月20日(日)までにご返信ください。

伝統を噛みしめて

学校長 山崎 謙介



本校も新しい年度が始まり、第64期の入学生を迎えた。第2次大戦終了後の昭和22年に始まる学制改革により六・三制が制定され、新制中学の発足に伴い本校の前身である東京第一師範学校女子部附属中学校および東京第二師範学校女子部附属中学校として出発し、ともにこの文

京区に設立されている。昭和24年には国立学校設立法施行令により、それぞれ東京学芸大学東京第一師範学校竹早附属中学校および東京学芸大学東京第二師範学校追分附属中学校と改称され、さらに昭和26年には、それぞれが「...師範学校」の名が消えていく。昭和29年には二つの学校が竹早地区に統合され、名前が東京学芸大学附属「新設」中学校となる。現在の東京学芸大学附属竹早中学校に改称されるのは昭和35年のことである。創立10年目、20年目などの節目にはそれなりの行事があったろうが、いま手元にある

記録の類は創立40周年、50周年、60周年での記念誌のみである。そこにはそれぞれの期生による竹早中学への想いが語られ、本校が如何に卒業生により愛されているかが窺える。過日、第1期生の方がお見えになり、同期の友人が次々と他界していくにつれ、存命の方々が本校の卒業式、入学式に列席し、現在の生徒と心を分かち合いたい旨の心情を語られたというのを聞くにおよび、学校およびそこに学びあう人々の社会をさらに磨きをかなければならないと心に決めたところである。

竹早の近況 〈新型コロナウイルス〉

副校長 西原口 伸一



昨年の4月、5月は「果たして校外学習は実施できるか」と、生徒、保護者、教員、竹早の誰しもが不安な気持ちを持ち続けた時期でした。幸い本校はどの学年も実施できましたが、日本国中の学校では、数多くの学校が延期の措置をとったと聞きます。

竹中生の感染状況の推移は、7月、8月は合わせて3名の発症者でしたが、9月は合計124名と一気に増加し感染力の強さを強烈に思い知らされました。この時期3学級が学級閉鎖、1学年・2学年が学年閉鎖となりましたが、幸いにも運動会は実施できました。10月になりまずと発症者は99名とやや減少傾向が見られるようになりましたが、それでも1年生1クラス、2年生1クラス、3年生2クラスが学級閉鎖に追い込まれました。11月になりますと発症者は極端に減少し14名となり、12月は3名の発症となり、

12月をもって本校の新型コロナウイルスは終息となりました。
今秋以降にも次の新型コロナウイルスの流行が来るといのが、多くの専門家の見方だそうです。本校は、早い時期から新型コロナウイルス対応マニュアル（強毒性を想定）を作成しパンデミックに備えておりましたが、弱毒性であったためうまく機能しない点もありました。例えば、弱毒性の新型コロナウイルスに伴う学級閉鎖や学年閉鎖の基準などは考えておりませんでした。昨年度の経験を振り返り、今秋の流行に備えて強毒性・弱毒性両方を想定したマニュアルを用意しなければと思っております。



同窓会60年を振り返って その活動の跡と現況

同窓会顧問 田中 元次

昨年発行の本誌で同窓会の草創期（竹早中・追分中が並立した昭和25年～昭和29年）から昭和58年までの間、会員名簿・周年記念誌等の刊行物と母校創立30周年（昭和52年）記念の協賛事業で活動した記録を除いて確かな情報を得られなかったと記した。だが、昭和56年に至り会員名簿発行の機運に10期の理事各位が結集し会の改革に尽力され、昭和58年には規約改正や会本来の組織が整備された。以降、同窓会の活動は母校との連帯のもと年々着実な取り組みを重ね、有効な記録・資料と共に60年の節目を迎えることができた。ここにその活動の跡を記し、併せて現況を読み取るよすがとする。

●学校名の変移

「本会は、次の学校の卒業生を会員とする」と会則第5条に会員の要件を規定している。校名の変移は次の通り。

- 昭和22年4月1日 東京第一師範学校女子部附属中学校
- 昭和24年5月31日 東京学芸大学東京第一師範学校竹早附属中学校
- 昭和26年4月1日 東京学芸大学東京第一師範学校追分附属中学校
- 昭和29年4月1日 東京学芸大学附属中学校
- 昭和35年4月1日 東京学芸大学附属竹早中学校
- 平成9年4月1日 東京学芸大学教育学部附属竹早中学校
- 平成16年4月1日 国立大学法人東京学芸大学附属竹早中学校



■同窓会歴代会長（敬称略）

- 昭和29年度 大内 靖夫（竹早1期）
- 昭和30年度 小川 寿夫（竹早1期）
- 昭和31年度 宇田川治宣（追分1期）
- 昭和32～平成3年度 大場 秀夫（竹早1期）
- 平成4～9年度 二瓶 好正（7期）
- 平成10年度～現在 古谷顯史郎（13期）

■会員名簿発行歴

- 昭和29年 1期～5期収録（ガリ版印刷）
- 昭和30年 1期～6期収録（ガリ版印刷）
- 昭和32年 1期～8期収録（ガリ版印刷）
- 1960年 1期～11期収録（孔版印刷）
- 1974年 1期～25期収録（活版印刷）
- 1984年 1期～35期収録（WP・情報データベース化）
- 1987年 1期～38期収録（PCデジタルデータに移行）
- 1990年 1期～43期収録（PCデジタルデータ入出力）
- 1997年 1期～47期収録（PCデジタルデータ入出力）
- 2003年 1期～54期収録（PCデジタルデータ入出力）
- 2007年 1期～58期収録（PCデジタルデータ入出力）

■学校周年記念行事・協賛事業（氏名敬称略）

- 創立25周年 記念式典 昭和47年10月15日
- 創立30周年 記念式典 昭和52年11月18日
- 協賛事業 30周年記念誌発行
- 同窓会寄贈 ①校旗新調 ②校門路側庭園植栽と記念碑「育」
- 〔揮毫 小野成之（竹早1期）〕 ③式典用紅白幕
- 創立40周年 記念式典 昭和62年11月21日
- 協賛事業 40周年記念誌発行
- 創立50周年 記念式典 平成9年11月15日
- 協賛事業 ①50周年記念誌発行 ②卒業生による記念講演会
- 金子修也（追分4期）、山口いずみ（13期）、久保田紀昭（29期）
- ③卒業生による記念音楽会 ピアノ渡邊康雄（15期）、ソプラノ

- 平松英子（24期）、ピアノ白沢暁子（24期）、ピアノ金丸智子（30期）、フルート清水理恵（31期）、ヴァイオリン野口千代光（37期）
- 同窓会寄贈 ①体育館ステージ緞帳 ②校舎前庭植樹と記念碑（デザイン 金子修也（追分4期）） ③フルカラー液晶プロジェクト

クター（視聴覚教室設置）

- 創立60周年 記念式典 平成19年11月15日

■同窓会の活動・事業

●総会 昭和59年度より平成10年度の間、従前の全会員による毎年開催の総会を各期年次役員総会との隔年乃至隔々年ごとの交互開催で実施された。その後、平成11年度からは、毎年、総会設置を当該年度に満45歳を迎える期が担当する現行の持ち回り当番制で開催されている。

●母校先生方との懇親会 昭和59年度より毎年新学期初頭に同窓会理事と母校の先生方（校長・副校長・主幹教諭・前年度および当年度同窓会担当の先生）参加による懇親会を催している。

●フレッシュアップコミュニケーション 昭和60年5月、2頁だてモノクロ印刷で創刊、以降毎年1回発行する。平成2年発行までは財政上の理由から各期年次役員にのみ送付であった。平成3年発行より全会員に送付が実現する。

●卒業記念品贈呈 昭和60年度より毎年、卒業生に記念品「マグカップ」を別誂え贈呈。

●クラブ活動援助費 平成5年度より在校生のクラブ活動援助費として20万円拠出を予算化し支出、平成7年度に現行の40万円に増額。

●同窓会HP開設 平成5年度予算でホームページ作成費を計上。ホームページの作成・運営を㈱オフィスエム（代表田上睦美（33期））に委託し、同窓会独自のホームページ運用を開始。

同窓会ホームページドメイン：
<http://www.takekaya-jhs-dousokai.net/>

●寄贈・寄付
昭和62年5月、武道館落成記念にホワイトブロンズ製校章を作成寄贈（武道館正面外壁掲出）。

平成16年、母校普通教室のエアコン設置費の補助として寄付200万円拠出。
平成21年7月、同窓会60年記念の一環として体育館での部活で使用するオフィシャルセット一式を寄贈。
（平成21年12月現在）

『32期生の医師たちが語る医療最前線!』

今年の同窓会総会は32期生が担当します。かつての紅顔の美少年・美少女(?)たちも竹早中卒業から29年、45歳の立派な中高年となりつつあります。この年齢になると気になるのは、やはり「健康」のこと。そこで32期生の中で医師として活躍中の方4人をお願いし、身近な四つの病——「脳卒中」「胃のピロリ菌」「認知症」「白内障」について寄稿して頂きました。先輩・後輩の皆様、ともに末永く健康でいきましょー!

脳卒中に対するカテーテル治療

吉田 陽一



東京都大田区にある荏原病院は脳卒中治療に力を注いでいる病院の一つです。ここで脳卒中患者さんに対するカテーテル治療に取り組んでいます。脳卒中には迅速な診断と、適切な治療を速やかに行うことが大切です。第一歩は脳卒中が起きたと疑ったら、すぐに治療できる病院に連絡し受診することです。

脳卒中は何らかの原因で脳の血管がつまる「脳梗塞」、高血圧などで小さな血管が破綻する「脳内出血」、脳動脈瘤(りゅう)が破裂する「くも膜下出血」に大きく分類できます。このうち、くも膜下出血の原因となる脳動脈瘤に対するコイルを使用した治療、脳梗塞の原因となる頸動脈狭窄(けいどうみやくきょうさく)に対してステントを使用して拡張する治療が、カテーテル治療の2つ

の大きな柱です。

脳の血管の壁がコブのように膨らんだ状態が脳動脈瘤です。くも膜下出血は治療により、約半数の人が元の生活に戻れますが、4分の1には後遺症が残り、さらに4分の1の人はじくくなります。脳ドックなどで偶然に発見された破けていない動脈瘤でも、70歳以下の健康な人で5ミリの越える大きさの動脈瘤には、治療が必要と説明されています。

脳動脈瘤に根本的な内科治療はなく、根治するには外科的な治療が必要です。開頭して動脈瘤に金属で出来たクリップをかける手術(クリッピング術)と、動脈瘤の中に柔らかい金属で出来たコイルをつめることで破裂を防止する手術(脳血管内治療)があります。残念ながら、全ての動脈瘤をカテーテルで治療出来るわけではありません。それぞれの治療法に長所と短所があり、患者さんの状態、動脈瘤の大きさ、形、部位により治療法を選択していきます。

頸動脈狭窄症についても説明しましょう。頸動脈の内腔が狭くなると脳にいく血流が減少し、血液の流れが乱れることで生まれた血のかたまりが、

脳の血管に詰まって様々な症状を起こすのです。50以上の症状を伴う狭窄、また、たまたま指摘された病変でも80%以上の狭窄があれば、血管を切開して狭窄の原因となっているものを除去する手術が必要です。手術に対して何らかの危険因子を持つ人には、狭くなっている部分を風船で広げ、金属の網状の筒(ステント)を留置する方法(頸

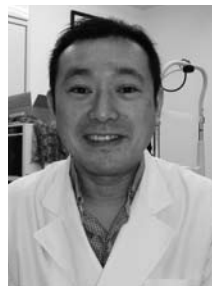
動脈ステント留置術)を行います。

脳卒中の治療後には、高血圧、肥満、高脂血症、糖尿病、喫煙などの危険因子を減らすため、生活習慣を見直し、頑張りすぎないライフスタイルを心がけることが大切です。

今後も脳血管内治療が安全に確実に行えるよう、日夜研鑽を積んでいきたいと思えます。

胃の大敵「ピロリ菌」について

入江 康裕



現在は足立区加賀で「いりえクリニック」を開業致しています。「ピロリ菌」の研究で学位を取得致しました。

「ピロリ菌」という言葉はテレビなどで最近、よくお聞きになることと思います。胃の中に感染する細菌で、胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃がん、胃リンパ腫などの胃の病気から、青あざが全身に出来る特発性血小板減少性紫斑病や慢性湿疹等の、全身の病気の原因にもなります。

主に幼少期に口にする水に関係するものから感染するといわれており、長い間、胃の中にある事で炎症を起こし続けます。その結果、胃の粘膜は菌の攻撃に耐えられず、萎縮や「腸上皮化生」という胃がんになりやすい環境を作ってしまうので

す。50歳代以上では80%以上がピロリ菌に感染しているといわれます。

感染を調べる方法としては、血液・尿・便・呼気・内視鏡による組織検査や、ウレアーゼという酵素の検査があります。健康保険ではピロリ菌除菌療法が胃かいようや十二指腸かいようなど特定の病気に限って認められているため、全ての人が健康保険で調べられるわけではありません。しかし感染がわかれば、除菌することで大きなメリットがあると思われれます。

除菌は1種類の胃酸分泌抑制剤と2種類の抗菌剤を1週間服用する事で行いますが、薬を飲めば菌が死滅するとはいきません。現在、一般的に行われる除菌療法は6通りありますが、除菌薬を飲む前の服薬確認や、除菌療法中に併せて飲む、例えば血圧や高脂血症の薬などを確認してから飲む薬を選定します。

状況により、その他の薬を併用したり、一時的に常用薬を減らしたりして、体にかかる負担を減らし、除菌効果があがるように工夫します。除菌前に飲んでいる薬によっては、効果が落ちて除菌

しにくくなる場合があるので、専門医に相談して処方と管理を受けた方が望ましいでしょう。

一度除菌に失敗すると、除菌しにくくなります。また、除菌薬服用後は一時的に症状が悪くなる事があるため、通常10ヶ月間程度胃酸を抑える薬を飲みます。ピロリ菌は胃に感染する生き物です

家族が認知症になったら?!

飯村 東太



防衛医大在校時代を含めて14年間、各地の自衛隊病院でお世話になった後、2000年4月に長野県松本市に移り住みました。松本市内の民間精神病院の勤務を経て、現在の安曇野市の篠崎医院豊科診療所に開設とともに勤務し、現在7年目となります。

診療所での主な仕事は週5日の外来診療の他に、認知症デイケアの診察・管理、特養ホームの回診・指示出し・産業医活動、訪問看護への指示出しや週3日のオンコール勤務(自宅などで待機し、呼び出しがあれば出勤)などです。ほかにアルバイトとして、関連病院での週1日の日勤勤務と夜間当直勤務があります。受け持ち患者さんに関するカンファレンスや外部から委託される仕事もあり、年々自由になる時間が少なくなるのは否めません。

近況はこれくらいにして、認知症についてお役に立つような話ができればと思います。近年もすごい勢いで高齢化が進み、介護殺人、高速道路

ら、一度死滅すれば再感染しない限り胃の中に戻りません。ただし菌が胃の中に感染していた後遺症として、除菌後にも胃がんになる事があるため、年に一度は内視鏡検査をお勧めします。

同窓生の皆様が健やかに過ごされます様、お祈り致しております。

の逆走事故、失火からの火災、詐欺の被害など認知症がらみの話題はことかない状況です。

皆さんは家族が認知症になったら、まずどうしますか? かかりつけの医師に診てもらいますか?

認知症をきちんと診療できる医師は意外と少ないと思います。CTやMRIを撮るところか、短い時間の問診で、「年齢相応ですね。様子を見ましょう」とか「アルツハイマーでしょう。今はアリセプトという薬を飲ませるしかありません」などと言われる場合は要注意です。認知症のいかなる状態であっても、またいかなるステージであっても、アリセプトは万能薬で精神状態への副作用もないよいうなことが言われていますが、ごく軽度の意識障害を伴いボンヤリしているような方には、投与すると突如として「せん妄」と呼ばれる幻覚や妄想を伴うような興奮が生じるなど、対処困難になることがあります。同様に高齢者への安易な睡眠薬や抗うつ薬の投与も危険なことがあります。

どんな病気も早期発見・早期治療が鉄則ですが、いまだに精神科の敷居は高いのが実情です。初期に来られる方は少なく、認知症の周辺症状(いわゆる様々な問題行動)がひどくなり、家族で対応できなくなつて、地域の保健師やケアマネージャーなどの勧めで、ようやく受診に結びつくケースが大半です。地域でいい医療機関を探すコツは、ア

ンテナを高くして、広く口コミを参考にするのが一番だと思います。

きれいな手術で白内障を治す

本郷 由紀子(旧姓・國富)



竹早中学校での3年間はかけがえない時間でした。在学中に母の死に直面した私を支えてくださった先生方、友だちの存在の大きさは決して忘れられるものではありません。

附属高校を経て1984年に千葉大学医学部に入學。「器用さを活かして眼の不自由な人たちのために尽くしたい」と眼科に進むことを決意し、卒業後は東大眼科の医局に入局しました。東大病院で1年半の研修を終え、91年から現在まで19年間、三井記念病院に勤務しています。専門は白内障手術です。

白内障は目の中の水晶体というレンズが濁り、視力が低下する病気です。原因は様々ですが、ほとんどが加齢によるもので、日本でも人口の高齢化に伴い年々増加しています。目薬もありますが、濁った水晶体をきれいにする効果はなく、手術が唯一の治療法です。

手術は水晶体を包む数十ミクロンという薄い膜を残し、中身の濁った部分を超音波で碎いて吸い取り、その中に眼内レンズを挿入します。顕微鏡を使った極めて繊細な手術です。三井記念病院では世界最小の1.8ミリの創口から手術を行います。超音波は独自に開発したプレチョップ法を用い、

以上、思いつくままに書いてきました。同窓生の皆様のご参考になれば幸いです。

従来30分以上かかった手術を4〜5分にまで短縮しました。痛みの強い注射による麻酔もやめ、点眼麻酔だけを用います。術後はすぐに見えるので、眼帯もせずに、ほとんどの方が日帰りで手術を受けられています。

患者さんの要求が高くなっている昨今ではありませんが、十分に満足が得られる治療だと思います。この新しい手術法を学びたいという海外の学会からの要請を受け、一昨年は香港で開催された世界眼科学会や、北欧・アジア・中南米での国際学会で、国際招待演者として教育講演を行う機会を得ました。

昨年だけで1630件の白内障手術を行い、日本の女性眼科医では最多件数と報告されましたが、数ではなく、すべての患者さんが喜ばれたことが誇りです。「夜間の車の運転が怖い」「ゴルフボールの行き先が見えない」と1.0に近い視力があつても手術を受けられる方もいれば、全く見えなくなるまで白内障を放置し、車椅子で来院される方もいます。そんな患者さんが術後に見えるようになったことを喜び、感謝の言葉を聞く時は、この仕事を選んで本当に良かったと思います。

私は働きながら、3人の子供を出産しました。体力的に辛い時期もありましたが、きれいな手術で白内障を治したいという強い気持ちで私を支えていました。時には子供たちに淋しい思いもさせましたが、一緒にいられる時間は思う存分の愛情をそそぎました。子供たちが成長し、今では私を応援してくれるようになりました。とても幸せなことです。

平成21年度総会・懇親会報告

31期幹事 白石 英行

平成21年度は、同窓会創設60年に当たります。同窓会役員より、未来に続くネットワークの為に、同窓生に多く参加して頂けるよう、努力する旨の指示がありました。

45歳になった私たちの周りには、経済状況の不安定も合い重なる、急な人事異動や土曜日に休めない職種など、まずは私たちの仲間を集

める事から困難がありました。そこで、フレッシュアップの広報ページを「31期生が語る！日本生存システム!？」とし、楽天イーグルス球団社長・島田亨とNHK講師・花柳流家元常磐基と私とで、ディスカッションしながら仲間にも呼びかける形をとりました。

総会当日では、「あの頃の悪たれが今を考えると称して、フレッシュアップの内容を引き継ぎ、



写真上／平成21年度親睦会で行われたビンゴ大会の様子。アタリ、ハズレに一喜一憂。大いに盛り上がりました

写真右／「31期生が語る！日本生存システム!？」のディスカッションの様子。右から西原口伸一氏、花柳基氏、島田亨氏、白石英行氏。講演者と聴衆ではなく、集まってくれたみんなと一緒にディスカッションできました



ITサービスマン・文化継承者と地方議員の私とでパネルディスカッションを行い、30分に及んだ内容には笑いあり、頷きありの充実した内容とご評価を頂きました。

懇親を深めた後、ビンゴ大会で豪華景品を前に、会場のムードはヒートアップし、最高の盛り上がりを迎えました。

今回、140名のご参加を賜り、同窓生1期生の方に「同窓会が60年を迎えるというので、本当に久しぶりに来ました」というお言葉には、深く母校を愛する気持ちを感じさせていただきました。これほどの異業種・老若男女が集まり、語れる場所はないと、改めて実感させていただきました。

31期を代表して、同窓会を今日まで引っ張って頂いた諸先輩方に、心から感謝を申し上げると共に、益々、後輩達が、本同窓会を魅力的なものにされていくことを願って、平成21年の同窓会総会・懇親会の報告とさせていただきます。

13期(S34～37年)同期会開催のお知らせ

ホームページ上で、7月10日(土)の年次総会・当日の「同期会開催」を呼びかけておりましたが、本年度は「13期・同期会」が企画されました。その概要は、以下の通りです。なお、27期・29期も同期会を企画しているようですが、詳細はホームページ等でご確認ください。

13期・同期会の概要

日時：7月10日(土) 17:00～19:30
会場：ホテル・グランドヒル市ヶ谷／カトリア
(JR市ヶ谷駅より徒歩3分)

併せて、当日の年次総会(午後)へのご参加もお願いしております(13期コーナーを設置予定です)。

梅津先生、杉山先生にもご出席をお願いする予定です。詳細は、5月に発送予定の往復葉書をご覧ください。その返信の締め切りは、6月1日(火)の予定。呼びかけ人は、三嶋(13C)、他各クラス幹事。

退任挨拶 感謝

国語科担当 浅野 和子

竹早中学校には講師の一年を含めて十八年間お世話になりました。

初めて竹早を訪れた時「こんにちは！」と生徒たちが口々に挨拶してくれた感動を今も鮮やかに覚えています。また校舎建築にまつわる苦労は特に忘れられません。

とりわけ、特別教室を改造した窮屈な教室での授業。発掘調査であちこち掘り返された校庭で撮った卒業写真。ピカピカの体育館での五十周年式典。合唱コンクールで全力を出し切った生徒たちの涙と笑顔など、思い出は次々に浮かんできます。

時は移り変わっても、人懐っこく素直な生徒たちや個性豊かで力量のある先生方、温かな保護者や同窓会の方々にいつも支えられて、

私はここまで辿り着けたのだとしみじみありがたく感じています。教師としてだけでなく、親としても多くのことに気がつき考えることができたかけがえのない歲月でした。

これからも週に数日勤務することになりました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

平成22年度 予算案 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

平成21年度 会計報告 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

収入の部 (円)		支出の部 (円)	
I 前年度繰越	8,516,808	Ⅲ本年度支出	2,880,000
【内 訳】		【内 訳】	
定期預金	3,000,000	同窓会会報発行費(1)	1,200,000
普通預金	30,365	総会開催費	500,000
郵便貯金	5,003,787	常務理事会費	60,000
小口現金	482,656	総務費	100,000
		文書事務費	20,000
		郵便連絡費	120,000
		慶弔費	60,000
		卒業記念品代	120,000
Ⅱ本年度収入	8,516,808	クラブ活動援助金	400,000
【内 訳】		名簿修正・追録費	100,000
新入会員会費	1,650,000	ホームページ作成・維持費	200,000
同窓会活動支援寄付金	300,000		
維持会費	1,000,000	差引残高	8,661,808
総会・懇親会会費	60,000	Ⅳ次年度繰越	8,661,808
預金利息	5,000	【内 訳】	
名簿売上	10,000	定期預金	3,000,000
		普通預金	1,000,000
		郵便貯金	3,000,000
		小口現金	1,661,808
合計	11,541,808	合計	11,541,808

収入の部 (円)		支出の部 (円)	
I 前年度繰越	7,868,931	Ⅲ本年度支出	3,184,418
【内 訳】		【内 訳】	
定期預金	3,000,000	同窓会会報発行費(1)	1,048,950
普通預金	788,868	総会開催費	629,128
郵便貯金	3,979,333	常務理事会費	52,139
小口現金	100,730	総務費	62,300
		文書事務費	1,535
		郵便連絡費	119,970
		慶弔費	30,000
		卒業記念品代	112,000
Ⅱ本年度収入	3,832,295	クラブ活動援助金	400,000
【内 訳】		名簿修正・追録費	61,446
新入会員会費	1,690,000	ホームページ作成・維持費	166,950
同窓会活動支援寄付金	671,000	同窓会60年記念お祝い	500,000
維持会費	1,152,000	差引残高	8,516,808
総会・懇親会会費	86,000	Ⅳ次年度繰越	8,516,808
預金利息	9,295	【内 訳】	
名簿売上	224,000	定期預金	3,000,000
		普通預金	30,365
		郵便貯金	5,003,787
		小口現金	482,656
合計	11,701,226	合計	11,701,226

注：(1)送料を含む

創竹会からのご挨拶

創竹会会長 子安 龍太郎



同窓会会員の皆様には平素より創竹会活動にご協力頂きますことを心より御礼申し上げます。

私は、昨年6月に会長職を二瓶好正前会長から引き継ぎました。平成13年1月の創竹会発足以来、組織の確立・運営に努力され、立派な成果を挙げてこられた二瓶前会長には人格・能力と及びませんが皆様の絶大なご支援をお願い申し上げます。

国立大学の法人化に伴い、附属中学校への国からの予算が減少する中で従来に変わらぬ、教育環境を維持してゆく為の仕組みとして設立された創竹会は、竹早中学校在校生の保護者の皆様を正会員とし、正会員OB、同窓会会員の皆様、並びに退職された先生方を賛助会員として構成されております。

平成20年度実績では、会員の皆様から約2500万円の会費・寄付を頂き奨学寄付金、並びに教育研究活動補助金として母校に提供し、竹早中学校の教育・研究活動に貢献しております。

平成22年度には発足10周年を迎えることとなりますが、附属中学校を取巻く教育環境は、財政面からも、又、少子化など社会面からも予断を許さぬものがあり、創竹会の役割も一層重要なもの

のとなることが予想されます。同窓会会員の皆様の一層のご理解とご支援を頂けますよう心よりお願い申し上げます。

優れた教育、特色ある研究に工夫を凝らし、より個性豊かな魅力ある大学になれるよう、国の組織から独立させる。と言う国立大学法人化の理念は、中学校教育にも当てはまるものでありますので、創竹会も良好な教育環境のもとに素晴らしい生徒を育成して行くためにお役に立てればと念じております。

新任挨拶 フレッシュアップ

渡辺 行野

今年度より、竹早中学校に赴任致しました渡辺行野です。音楽科および1年C組の担任を務めさせて頂いております。竹早の生徒たちの元気溢れる表情、生き生きと希望に満ちた輝く瞳、素直な心、まだ始まったばかりですが、竹早の生徒たちに毎日私自身がパワーをもらっています。

小・中・高の現場経験に基づき、中学校三年間は教科の学びと共に人間形成における学びの重要な成長過程であると感じます。生活全般を通して一人ひとりに即した支援や指導をおこなっていただけるように、生徒たちと多くの時間を共有していきたいと思っております。

また、創造性豊かな竹早の生徒の良さを引き出しつつ教科や部活、研究等を通して、共に成長していきたいと思っております。

先生方や保護者、同窓会の皆様、色々な方々のお力をお借りしながら頑張っております。お世話になります。どうぞ宜しくお願い致します。

◆ 名簿部より ◆

■名簿の販売について

2011年総会に向けて、新たな同窓会名簿(2011年版)を作成中です。なお、2011年版名簿より、販売金額が変更となりますのでご了承ください。

■名簿の訂正について

「竹早中学校同窓会個人情報に関するガイドライン」及び「竹早中学校同窓会個人情報保護基本方針」を遵守し、提供された同窓会委員のデジタルデータを年2回更新し、同期会開催の必要に応じて各年次委員に提供しています。

書面にて反映されるのは2011年版の名簿からなりますが、次の場合に順次、デジタルデータ訂正を行っていますのでご連絡下さい。

- ①自分の住所の変更があった時
- ②2007年版名簿に記載誤りがある時
- ③友人の空欄(消息不明)をお知らせいただける時

※ご本人が掲載拒否を希望されている場合は同窓会への管理となります。

連絡先…〒112-0002

東京都文京区小石川4-2-1
東京学芸大学附属竹早中学校
同窓会名簿部 白石 英行宛
E-MAIL bunkyo@mail.nep.jp

※同窓会名簿の最後に葉書を折り込みましたのでご利用下さい。

◆ 会計部より ◆

同窓会維持会費をすでに複数年お納め頂いている方が多数いらっしゃいますが、事務処理上その方々にも会費納入書が一括して発送されてしまいます。

誤って納入された場合には会計部までお申し出下さい。

◆ 常務理事募集のお願い ◆

同窓会理事会は、常務理事の募集をしています。理事會名簿でもご覧頂ける様に、様々な年代の方々が、色々な部会で、活躍してあります。

同窓生の一番の宝は、共に学んだ友と帰って来られる母校です。同窓による一種の共通の価値観を持っていると思われる様々な年代、キャリアの方々と語り合えば、刺激的で且つ興味深く、是非同窓会活動にご参加下さい。

新しい事に一歩踏み込んでみてはいかがでしょう。か?ご参加を、いつでもお待ちしております。

◆ 母校PTAの文化厚生部からお願い ◆

例年行われている制服等のリサイクルを左記の要領で行います。ご協力ください。

○現行の制服(男女共)、Yシャツ、ブラウス、ネクタイ、リボン、ベストなど。

○運動会(9/30)、同窓会総文研当日(11/5・6)も受け付けます。運動会では下校庭

へ行く階段下に回収箱を設置します。
○竹早中学校事務室宛の郵送・宅配でもお願ひします。

◆ 維持会費・同窓会支援寄付金のご協力をお願い ◆

同窓会経費は、入会金、維持会費、寄付金その他の収入金をもってこれにあてる(同窓会会則第22条)。21年度の支出は二八八万円、収入は三八三万円でした。(21年度会計報告参照) 収入内訳は、入会金二六九万円、維持会費二五万円、寄付金六七万円、その他三万円でした。維持会費は、卒業後7年以降経過した社会人を対象にしています。維持会費は毎年2000円です。同封の払込取扱票をご利用ください。払込人住所氏名欄の住所・氏名・卒業期の記入をお忘れなく。(毎年払込みください)

◆ 平成21年度同窓会活動状況 ◆

- 4月8日(水) 入学式出席 古谷会長 祝い金1万円
- 4月11日(土) 臨時常務理事会
- 5月22日(金) 先生方との懇親会
- 6月6日(土) 常務理事会①
- 7月4日(土) 総会 於ランチルーム
- 9月19日(土) 常務理事会②
- 9月26日(土) 運動会 古谷会長他 祝い金1万円
- 11月18日(水) 中3最終保護者会にて同窓会入会説明 白石理事
- 12月5日(土) 常務理事会③
- 1月30日(土) 臨時常務理事会
- 1月30日(土) 新年会 総会担当幹事慰労会
- 3月15日(月) 卒業式予行記念品贈呈式、マグカップ贈呈 小菅理事・白江理事
- 3月16日(火) 卒業式出席 古谷会長 祝い金1万円

◆ 同窓会常務理事会名簿 ◆

- 顧問 二瓶好正(7)、田中元次(2竹)
- 監事 高柳良夫(3竹)
- 会長 古谷顯史郎(13)
- 副会長 三嶋明(13)、松岡隆司(14)
- 総務部 高島正子(7)、白江千治(26)
- 事業部 高柳良夫(3竹)、三嶋明(13)、田中充(29)
- 広報部 小菅昭彦(27)、田上睦深(33)、野島雅(41)
- 名簿部 花見喜久子(13)、白石英行(31)
- 会計部 正野敬子(19)、永井真知子(19)、石黒由香里(26)

◆ 編集後記 ◆

竹早中学校同窓会も昨年還暦を迎え、今年度新たなスタートを切りました。今号では昨年に引き続き、同窓会六十年の歩みを同窓会の田中顧問に振り返って頂きました。長い年月が経過し、貴重な資料が散逸していく中、同窓会の歴史を後世に伝えることができました。この場をお借りして田中顧問に御礼申し上げます。

また、今号では「同窓生訪問」を企画し、各界の第一線で活躍する同窓生の紹介を予定していましたが、誌面の都合で掲載に至りませんでした。来年度以降は定期的に取り上げていく予定です。自薦・他薦を問わず、同窓会ホームページまでご連絡ください。(小菅)

同窓会ホームページをご活用ください。
<http://www.takehaya-jhs-dousoukai.net/>

平成21年度維持会費
寄付金納入者名

(敬称略)平成22年3月31日現在

期(氏名)

5	大野良弘	5	石橋久司	4	古田逸圭	4	北村圭夫	4	大谷久乃	4	荒川静乃	4	荒井良子	3	網谷憲政	3	古川洋司	3	高柳良夫	3	高野昌子	3	神宮八重子	3	小森良三	3	亀谷道子	3	加藤貞子	3	小浜寿美子	3	榎本昭子	3	梅津恵子	3	上原良子	3	岩田達明	3	伊藤春野	3	荒川睦	2	吉沢弘久	2	平井尚子	2	谷村實	2	清水笑子	2	神能謙之	2	太田悦子	1	渡邊晶	1	横山弘	1	田中淑子	1	椎名國雄	1	小林元子	1	金井学	1	宇田川治宣	1	期(氏名)								
8	小山秦	8	浅岡美恵子	7	馬越章夫	7	藤井茂子	7	広田修元	7	樋田紀廣	7	濱里好正	7	立花玲子	7	高嶋正宏	7	鈴木尹宏	7	櫻井宏子	7	汾陽貞夫	7	井村総一	7	赤松曙子	6	山内功雄	6	西山美世子	6	中野八重子	6	仲田光宏	6	下村彬一	6	齋藤まさ子	6	黒田則雄	6	池田一彦	5	松林忠利	5	藤澤治美	5	平岡静子	5	日野西光温	5	浜崎恒子	5	長谷川全勇	5	津賀都留子	5	高橋日和	5	小島久實	5	黒須英子	5	北川恭子	5	笠原さと	5	小畑廣永	5	小田寛子	5	小川明子	5	大橋洸太郎				
14	宇津木悦子	14	内野孝子	13	吉福素子	13	山崎正矩	13	山本あつ子	13	山口いづみ	13	村上明路	13	古谷顯史郎	13	西村芙沙子	13	流林浩直	13	小林和	13	倉根理一	13	大島眞由美	12	石丸俊之	12	渡邊博弘	12	宮部一弘	12	千葉美直穂	12	鏑木詔子	11	松野誠之	11	原沢康嗣	11	長澤泰	11	小林俊江	11	岡村悠江	10	平賀京子	10	伴博資	10	長谷川悠紀子	10	坪倉清子	10	杉山雅士	10	亀井忠雄	9	前田たみ	9	長谷川匡俊	9	野口玲好	9	篠戸澄子	9	奥津好恵	9	岩崎禎子	9	今淵園子	8	本宮武司						
24	小笠原任裕	24	飯島富馨	23	堀江雅弘	23	弘泉哲之	23	山中英雄	22	田所晋一	22	竹内晋介	22	高木大介	21	杉山淳子	21	齋藤芳文	20	堀内雅樹	20	平野正樹	20	土屋逸江	20	須賀房江	19	市原信男	19	高橋聡	19	大谷孝之	19	山口昌子	19	小林章	19	宮川礼子	19	赤島早苗	19	森島憲苗	18	片岡佳代	18	尾形裕也	17	西野喜雄	17	中野聖子	17	金政ふじ	17	梅原知子	17	梅野秋子	16	西村康	16	齊藤省一	15	大瀬戸学	15	瀬戸涼子	15	小倉俊学	14	松岡隆司	14	藤田仁	14	志田江美子						
33	嚴島真由子	32	吉田陽一	32	山本隆久	32	水田渉郎	32	唐澤真美	31	井口永元	31	松盤基邦	31	常野久里	31	関野香里	31	河邑由吏	31	金森澄子	31	内田美保	30	石川順子	30	田中洋子	30	菊池幸大	30	大塚宜一	29	持田泰行	29	美濃口秀子	29	久保田紀昭	28	近藤拓学	28	清田順子	27	近江乙女	27	宮本裕明	27	太田千元	27	田中貴彦	27	難波昭彦	27	小菅弘	27	下津原修	27	相原瀬修	27	弘瀬美穂子	26	勝山正昭	26	小野寺広	25	鈴木研欽	25	白井かおる	25	大野扶美子	25	東雄一	24	渡辺文秀	24	菅原保子	24	黒須英明		
59	浅井磨	56	湖山英明	55	島田知永	54	守矢知永	53	柚木映彦	53	谷口遼之	52	八木澤慶之	51	杜雲翼	51	笠井健	50	氏名不詳	49	高濱盛里	47	木場洋行	45	河村順子	45	若松一郎	45	矢吹健一	45	松岡悠貴	44	北岡典子	44	長洲一史	43	青柳浩史	43	渡部恵美子	43	矢富正清	42	板倉幸雄	41	木村拓司	41	緒方恵智	40	遊佐智啓	39	日柳康史	39	青柳史	38	村田光央	37	野口千代光	37	中西正文	37	勝井文	36	高嶋裕	36	佐々木裕子	35	吉田友香	35	久保康	35	久保耕一	35	遠藤尚江	34	中島耕一	34	真田健司	33	奥村茂三郎
3	石井由喜子	2	若林勝紀	2	山本隆	2	古川恵美子	2	福原達夫	2	原綱美子	2	長谷川美貴子	2	中田高子	2	長岡豊次	2	田中元之	2	高橋敏之	2	斉藤久乃	2	岸野安秀	2	金丸温子	2	犬養助美	2	伊藤方美	2	青柳智子	2	青木保之	1	丸山恵津子	1	益井方代	1	泓弘子	1	佐藤千恵子	1	栗島幸祐	1	栗島幸祐	1	菊地慶祐	1	菅愛子	1	金森延武	1	荻野恭平	1	大島泰郎	1	上野文子	1	石川京子	1	期(氏名)																
4	渡辺康子	4	吉葉圭成	4	山内憲子	4	森部幸彦	4	真下佳彦	4	春田康嗣	4	原保萌	4	正田健	4	下田静	4	四海静	4	五月女雅子	4	鬼島弘明	4	川原佳子	4	鴛原雄三	4	岡本稔子	4	伊香成子	3	渡辺二三枝	3	吉原靖子	3	山口修磨	3	宮田静代	3	松村道臣	3	西澤宗久	3	西川弘子	3	寺崎孝徳	3	谷上寛太郎	3	田中慧子	3	橘加代子	3	多賀不二子	3	曾根陽子	3	菅原静子	3	栗木貞子	3	杏掛貞子	3	木村公子	3	川村美智子	3	大川博通	3	内田市五郎	3	井出欣治						

旧貫 古澤健雄
氏名不詳1名

(敬称略)平成22年3月31日現在

期(氏名)

3	石井由喜子	2	若林勝紀	2	山本隆	2	古川恵美子	2	福原達夫	2	原綱美子	2	長谷川美貴子	2	中田高子	2	長岡豊次	2	田中元之	2	高橋敏之	2	斉藤久乃	2	岸野安秀	2	金丸温子	2	犬養助美	2	伊藤方美	2	青柳智子	2	青木保之	1	丸山恵津子	1	益井方代	1	泓弘子	1	佐藤千恵子	1	栗島幸祐	1	栗島幸祐	1	菊地慶祐	1	菅愛子	1	金森延武	1	荻野恭平	1	大島泰郎	1	上野文子	1	石川京子	1	期(氏名)										
4	渡辺康子	4	吉葉圭成	4	山内憲子	4	森部幸彦	4	真下佳彦	4	春田康嗣	4	原保萌	4	正田健	4	下田静	4	四海静	4	五月女雅子	4	鬼島弘明	4	川原佳子	4	鴛原雄三	4	岡本稔子	4	伊香成子	3	渡辺二三枝	3	吉原靖子	3	山口修磨	3	宮田静代	3	松村道臣	3	西澤宗久	3	西川弘子	3	寺崎孝徳	3	谷上寛太郎	3	田中慧子	3	橘加代子	3	多賀不二子	3	曾根陽子	3	菅原静子	3	栗木貞子	3	杏掛貞子	3	木村公子	3	川村美智子	3	大川博通	3	内田市五郎	3	井出欣治

